

基礎力養成期

合格力養成・完成期

INPUT

OUTPUT

講義形式

1.5年本科生専用
★基礎講座〈マイナー科目編〉
【全13回・3時間/1回】
刑法(7回)、憲法(6回)

講義形式

①基礎講座〈主要4科目編〉
【全90回・3時間/1回】
民法(34回)、不動産登記法(26回)、商法・会社法(16回)、商業登記法(14回)

主要4科目は週3回の講義ベースで実施。司法書士試験のベースとなる4科目の**基礎知識をじっくり学習、理解**することができます。また、記述式試験の書式も併せて学習します。

講義形式

②基礎講座〈マイナー科目編〉
【全31回・3時間/1回】
民事訴訟法・民事執行法・民事保全法(13回)、
供託法・司法書士法(5回)、刑法(7回)、憲法(6回)

合格するためにはこのマイナー科目も大切な得点源です。「刑法」、「憲法」を1.5年本科生専用で学習済みの方は同科目の講義を飛ばし、余裕を持ったスケジュールで学習プランを組むことができます。また一部の科目では基礎講座で学習する民法の知識が活かされますので、**効率的に学習**できます。

択一式試験の最終チェック! 出題予想論点の総チェック、
解法テクニックを伝授します。「**ジャンプ答練**」、「**全国公開模試**」と併せて受講すると高い**相乗効果**が得られます。

INPUT-OUTPUT

INPUT-OUTPUT

INPUT-OUTPUT

INPUT-OUTPUT

演習

1.5年本科生専用
★ミニテスト【13回相当分】
★トレーニング*【13回相当分】
刑法、憲法 *トレーニングは自宅復習用問題集

週1~2回の講義ベースで先行して実施。比較的回復しになる刑法・憲法を先行学習することにより、以降の他の科目をゆったりのスケジュールで学習できます。
2013年合格目標の講義・教材での学習となりますが、これらの科目は法改正も少なく2014年度試験にも対応できます。もちろん、2014年合格目標の講義・教材も当コースに含まれます(2014年1~3月頃実施)ので、必要に応じて再確認いただけます。

演習→解説講義

1.5年本科生専用
★基礎演習【全1回・3時間】
刑法、憲法(1回)

演習

③ミニテスト【121回相当分】 **④トレーニング*【121回相当分】**
民法、不動産登記法、商法・会社法、商業登記法、民事訴訟法・民事執行法・民事保全法、供託法・司法書士法、刑法、憲法
*トレーニングは自宅復習用問題集

「基礎講座」各回講義に完全連動!
基本事項の確認は**講義受講後時間を置かず、すぐに問題演習**を行うことがポイント!

各学習段階において総合的な理解度をチェックする復習テストです。問題は本試験と同形式で出題。**各学習段階の復習、理解度アップ**に役立ちます。

基礎講座で学習した知識を問題演習と解説講義を通して本試験に対応できる「**記述式**」の**答案作成能力**を身につけます。

演習→解説講義

⑤記述式演習講座
【全12回・3時間/1回】
不動産登記法(6回)・商業登記法(6回)

演習→解説講義

⑦択一予想論点マスター講座 **NEW**
【全10回・3時間/1回】
民法、不動産登記法、商法・会社法、商業登記法、
民事訴訟法・民事執行法・民事保全法、
供託法・司法書士法、刑法、憲法

全国公開模試の第1回は基本的な問題を、ジャンプ答練・全国公開模試の第2・3回は本試験レベル、本試験予想問題を出題します。得てきた知識を**合格できる知識に磨きあげます**。

答練→解説講義

早稲田合格答練
⑧ジャンプ答練【全8回】
※解説講義あり

INPUT-OUTPUT

模試 **⑨全国公開模試**【全3回】解説講義 **⑩全国公開模試解説講座**【全3回】

①基礎講座〈主要4科目編〉

主要4科目といわれる「民法」、「不動産登記法」、「商法・会社法」、「商業登記法」は司法書士試験全出題数の約8割を占める重要な科目です。Wセミナーではこの4科目について基礎力をしっかりと固めます。試験では基準点をクリアすることが第一条件となるため、出題数の多い科目を丁寧に学習する事で着実に合格に必要な知識を身につけることができます。

②基礎講座〈マイナー科目編〉

合格するためにはこのマイナー科目もしっかりと学習し、得点源とする必要があります。「民事訴訟法」、「民事執行法」、「民事保全法」、「供託法」の講義は、民法と関連付けることで学習効率を上げます。「刑法」、「憲法」を1.5年本科生専用で学習済みの方は、空いた時間を苦手科目や復習の遅れた科目の学習に活用することができます。

③ミニテスト

ミニテストは毎回講義で配られる確認テストです。各回講義で前回実施した範囲を中心に基本事項の確認を一問一答形式の問題で確認していきます。自身の理解度を各回講義ごとにチェックし、間違えた箇所はテキストに戻り確認することで、記憶の定着を図ります。

④トレーニング

基礎講座のテキストに連動した一問一答形式・記述式の自宅復習用の問題集です。記憶の定着には講義受講後すぐの復習がとても大切となります。このトレーニングでは問題掲載の他に重要ポイントをまとめた表や図、さらに推論問題への対策として発展問題も掲載。最強の復習ツールとして効果を発揮します。

⑤記述式演習講座

基礎講座で学んだ基礎知識を問題演習を通して、記述式試験に対応できる答案作成能力を身につけていきます。解説講義では問題文の読み取り方や解き方、書き方を丁寧に解説します。最初はうまく書けない記述式答案も、この講座を受講すればポイントを掴むことができ、記述式の答案作成能力が飛躍的に向上します。

⑥基礎・応用演習

講義の各段階で学習済みの範囲を指定した上で本試験と同形式の多肢択一式や記述式の問題を出題し、各学習段階で知識の理解度を確認します。また解説講義では出題範囲の知識を総整理していきます。問題演習を通して、学習の各段階での理解度を確認し、理解できていない箇所はテキストに戻って確認する。この作業の繰返しで合格できる知識へと磨き上げていきます。

⑦択一予想論点マスター講座 **NEW**

基礎講座をひと通り学習した段階で、合格に必要な不可欠な「択一式」の最終チェックを行う講座です。出題が予想される論点に的を絞り、多肢択一式の演習を通して出題予想論点の総整理、解法テクニックを学習します。さらに復習用として一問一答形式の問題を用意しており、総仕上げを行っていきます。この講座を受講することにより、ジャンプ答練、全国公開模試との相乗効果を促し、合格レベルの知識に仕上げていきます。

⑧早稲田合格答練ジャンプ答練

ジャンプ答練は出題可能性のある論点、推論問題、比較問題などあらゆる問題をバランスよく出題します。記述式も毎回出題し、より本試験に近い状態で知識の確認および時間配分のシミュレーションが可能です。解説講義も各回実施するので、全8回の答練を通して知識をまとめ上げ、レベルアップを図ります。

⑨全国公開模試 ⑩全国公開模試解説講座

本試験と同形式、同時間で実施する、全国規模で開催する模擬試験です。Wセミナーの模試は本試験・最新傾向を徹底的に分析し、全問新作問題を出題します。また、全国版総合成績表、個人別成績表の2つの成績表で科学的に弱点を分析。本試験直前の効率的な学習を可能にします。さらに、「全国公開模試解説講座」を受講すれば、「全国公開模試」を最大限活用できます。

各コースに含まれる講座

「1.5年総合本科生プラス」
★①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩
「1.5年総合本科生」
★①②③④⑤⑥⑧⑨⑩
「1.5年本科生」
★①②③④⑤⑥

最終合格
平成26年度 司法書士口述試験
Wセミナー口述模試
平成26年度 司法書士筆記試験